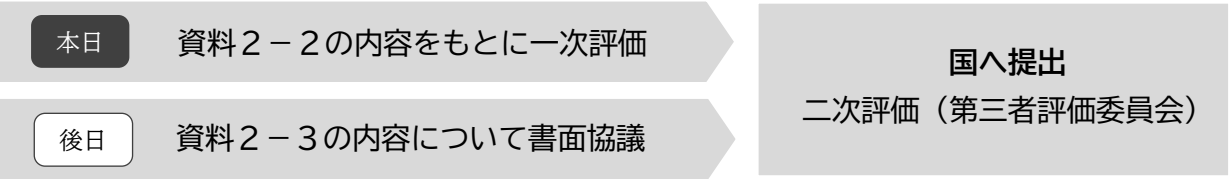


地域公共交通確保維持改善事業・事業評価（計画策定に係る事業）について

1 事業評価について

知多市地域公共交通計画の策定に当たっては国の地域公共交通確保維持改善事業費補助金の交付決定を受けている。この度、本計画の策定が適切に実施されているか知多市地域公共交通会議において一次評価（自己評価）するもの。

協議が調った一次評価の資料については、国に提出し、令和7年2月に二次評価を受ける予定です。なお、二次評価に向けては、資料2-3を別途作成します。



2 評価内容(案) …資料2-2より抜粋

(1) 事業の結果概要

①現状整理・分析（知多市の現状整理、上位・関連計画等と本計画の位置づけ整理及び地域公共交通の現状分析）及び②各種ニーズ調査（バス乗降調査、各種アンケート調査）を実施した。

(2) 事業実施の適切性

概ねスケジュールどおり実施できており、期限までに事業が完了する見込み。

(3) 計画策定に向けた方針

事業内容		実施時期
① 現状整理・分析	市及び地域公共交通の現状分析、上位・関連計画等と本計画の位置づけを整理	6月から 11月まで
② 各種ニーズ調査	バス乗降調査及び各種アンケート調査の実施	6月から 12月まで
③ 地域公共交通計画(案)のとりまとめ	各種ニーズ調査などの結果をもとに、課題を整理し、地域にとって望ましい公共交通ネットワークのあり方についての基本方針を作成	12月から 3月まで
④ 法定協議会の運営	知多市地域公共交通会議において計画策定に向けた協議、各種アンケート調査等の結果報告	3回程度 (6月、11月、3月)

(別添1)

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(計画策定に係る事業)(案)

協議会名: 知多市地域公共交通会議

令和6年 月 日

①事業の結果概要	②事業実施の適切性		③生活交通確保維持改善計画又は 地域公共交通網形成計画等の計画策定に向けた方針
【事業内容及び結果概要を記載】	A・B・C 評価	【事業が適切に実施された(されている)かを記載。適切に実施されなかった(されていない)場合には、実施されなかった事項及び理由等記載】	【補助申請を行う補助対象事業名、事業内容、実施時期等を記載】
【事業内容】 ①現状整理・分析 ・知多市の現状整理 ・上位・関連計画等と本計画の位置づけ整理 ・地域公共交通の現状分析 ②各種ニーズ調査 ・バス乗降調査 ・各種アンケート調査(利用者アンケート、市民アンケート、高齢者アンケート、中高生アンケート) ・関係者ヒアリング(交通事業者等) ③地域公共交通計画(案)のとりまとめ ・地域公共交通を取り巻く課題の整理 ・目指す将来像、基本方針、基本目標等の設定 ・目標を達成するために行う事業及びその実施主体の検討 ・知多市地域公共交通計画(案)のとりまとめ ④法定協議会の運営 ・知多市地域公共交通会議の開催と計画策定に向けた協議 【結果概要】 ①現状整理(知多市の現状整理、上位・関連計画等と本計画の位置づけ整理、地域公共交通の現状分析)と②各種アンケート調査を実施している。 ①②の内容を踏まえ、③地域公共交通計画(案)のとりまとめを行い、④地域公共交通会議で実施内容の進捗報告及び計画策定に向けた協議を進めている。 (第1回会議: 令和6年6月、第2回会議: 令和6年11月) ○各種アンケート調査結果の概要 ・バス乗降調査(1,629件) ・利用者アンケート(423件) ・市民アンケート(789/2000件、回収率: 39.5%) ・65歳以上市民アンケート(530/1000件、回収率: 53.0%) ・中高生アンケート(中学生: 545件、高校生: 691件)	A	本評価時点では、概ね交付申請書に記載したスケジュールどおり実施できており、期限までに事業が完了する見込みである。	【補助対象事業名】 知多市地域公共交通計画策定調査業務 【事業内容及び実施時期(予定)】 ①現状整理・分析 6月から11月まで ②各種ニーズ調査 6月から12月まで ③知多市地域公共交通計画(案)のとりまとめ 12月から3月まで ④法定協議会の運営 第1回 6月調査事業等の実施について(実施) 第2回 11月調査事業等の進捗について(実施) 第3回 3月調査事業等の結果・計画の検討状況について

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について(案)

令和6年 月 日

協議会名：	知多市地域公共交通会議
評価対象事業名：	知多市地域公共交通計画策定調査業務
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	高齢者の運転免許証自主返納の増加、若者の自動車離れ、自動運転技術の開発など、公共交通を取り巻く環境が転換期を迎えていることから、車を運転しなくても安心して生活できるよう、市民の移動ニーズやこれからのまちづくりを考慮し、持続可能な地域公共交通ネットワークを構築することを目的として、上位計画や関連計画との整合を図りつつ、地域公共交通計画を策定する。 策定にあたっては、利用実態、既存の公共交通サービスの評価、地域住民のニーズなどについて調査し、地域公共交通を取り巻く課題を整理するとともに、利用者数の減少、運転士のなり手不足など、公共交通の様々な課題を踏まえ、本市の実態に即した、望ましい公共交通のあり方を検討していく必要がある。

令和 6 年度 地域公共交通確保維持改善に関する自己評価概要（全体）

〇〇市地域公共交通会議

平成（令和）〇〇年〇〇月〇〇日設置

調査事業（計画策定） 令和〇年〇〇月 地域公共交通計画策定予定

二次評価（第三者評価委員会）資料

調査の背景および必要性

記載ポイント

- ・本ページの記載内容は「交付申請書 様式5-1 別紙 1. および 2. 」を簡潔にまとめたものが基本となります
- ・地域公共交通計画を策定する背景となる、地域が抱える交通課題を記載してください
- ・計画の更新の場合、旧計画で取り組んだ内容や残された課題についても記載してください

公共交通ネットワークイメージ

記載ポイント

- ・現状もしくは構築を目指す公共交通ネットワークのイメージ図を掲載してください

実施した調査およびその結果明らかになったこと

事業内容	結果概要
記載ポイント ・ 調査事業において実施した事業内容と、その結果明らかになったことをまとめてください（本省様式別添 1 の「①事業の結果概要」と同等の内容） ・ 実施した調査の具体的な方法や対象者についても説明してください	

調査結果の地域公共交通計画への反映

記載ポイント

- ・ 調査の結果明らかになったことを、地域公共交通計画の取組にどのように反映するか（策定中の場合はどのように反映する予定か）を記載してください
- ・ 具体的には、調査結果を反映した取組内容や、評価指標等の設定などについて具体的に説明してください。詳細な内容が決まっていない場合には、大まかな方針だけでも可です